

## 1 経営方針

- (1) 教育基本法及び教育関係諸法規に則り、県・市の教育行政の方針や重点施策を踏まえた学校経営に努める。
- (2) 創立146年の歴史と伝統を尊重し、これまでの教育活動や地域の文化を継承するとともに、地域に根ざした新しい校風づくりに努める。
- (3) 学校・家庭・地域社会との連携、協力を深め、開かれた学校づくりに努める。
- (4) 複式・少人数の長所をいかし、児童、職員、保護者、地域がわくわくする学校づくりに努める。
- (5) 特認校制度の良さを発信するとともに、国分上場三校、協力校（国分南中学校区）と連携した教育活動を行う。

## 2 教育目標等

- |              |                               |
|--------------|-------------------------------|
| (1) 教育目標     | 「あかるく、つよく、うつくしく」生きる           |
| (2) 校訓       | あかるく つよく うつくしく                |
| (3) キャッチフレーズ | がんばりいっぱい 笑顔いっぱい 喜びいっぱいの川原小学校  |
| (4) 一事徹底     | 心のこもった言葉と行動 ～ 気持ちのよいあいさつ・返事 ～ |

## 3 具体目標

- (1) 目指す児童の姿 「学校生活で成長を感じ、友と仲良く過ごし、学校生活をわくわくして過ごす児童」
  - あかるく
    - ・ 心のこもった言葉を使い、人を思いやり、だれに対しても優しく接する行動ができる児童
    - ・ 素直な心をもつ児童
    - ・ 好奇心旺盛で、前向きな考えができる児童
  - つよく
    - ・ 強い心を持ち、夢や目標の実現に向けて粘り強く努力しつづける児童
    - ・ 強い体づくりに励む児童
    - ・ ドリル学習や研究活動などの学習に粘り強く取り組む児童
  - うつくしく
    - ・ あいさつ、返事をしっかり行う児童
    - ・ 正しい姿勢（鉛筆の持ち方、椅子の座り方、お箸の持ち方、）や行動（靴ならべ）ができる児童
    - ・ 係活動をしっかり行い、人を助け、学級・学校の決まり事を守ろうとする児童
    - ・ 清掃や花づくりに励む児童
- (2) 目指す学校の姿 「児童が日々の学校生活を楽しみ、明日の学級・学校生活をわくわくする学校」
  - あかい学校
    - ・ 明るく元気なあいさつからはじまる学校
    - ・ 異年齢による活動を通して、社会性を育む学校
    - ・ 学級・学校での生活に、児童が自らの自己有用感、自己肯定感を感じ、明るく過ごす学校
  - 児童をつよく育む学校
    - ・ 児童の夢や目標の実現に向け、粘り強く努力する児童を育む学校（キャリア教育の視点）
    - ・ 強い心と体の児童を育む学校
    - ・ ドリル学習や研究活動などの学習に、粘り強く学習に取り組ませるために、児童の支援と環境整備を行う学校
  - うつくしい学校
    - ・ 規律を守り、他者と助け合いながら命の大切さを学ぶ学校
    - ・ あいさつをしっかりと行い、正しい姿勢ができる児童を育てる学校
    - ・ 清掃、花づくりを行う美しい学校
- (3) 目指す教師の姿 「児童と過ごす時間に幸せを感じ、職責を果たそうとする教師」
  - 児童を「あかるく」育むために
    - ・ 児童の良さを認める心豊かな明るい教師
    - ・ 異年齢での活動で、「お世話する一される」という活動を仕掛け、児童の自己有用観感を育む教師
    - ・ 児童に自己有用感、自己肯定感を感じさせる授業、学級経営、係活動等を行い、児童と共にある教師
    - ・ 明るい雰囲気を出すように心がけ、笑顔がある学級経営、係活動を行う教師
  - 児童を「つよく」育むために
    - ・ 夢や目標に向かい粘り強く努力する児童を様々な教育活動を通して育む教師
    - ・ キャリアパスポート等を活用して、児童の支援を行う教師
    - ・ あらゆる教育実践を通して児童との心の繋がりを深め、強い心と体の児童を育てる教師
    - ・ 服務を厳守し資質向上に努め、児童、保護者、地域の信頼に応える教師
  - 児童を「うつくしく」育むために

- ・ あいさつ、正しい姿勢の指導を粘り強く行う教師
- ・ 道徳の授業や行動等を通して規則を守り、命を大切にする児童を育てる教師
- ・ 清掃、花づくりを示範し、児童と共に美しい学校づくりを行う教師

#### 4 重点目標と具体策

重点目標	具体策
(1) 学校経営の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 学校教育目標に向けた全教育活動に対して計画的・効果的な実践に努める。</li> <li>② 学校評価等を基に学校運営の改善を図る。(PDCAサイクル)</li> <li>③ 学校経営の具体策や教育活動の計画的・具体的な情報発信に努める。</li> <li>④ 基本的な生活習慣(あいさつ・返事等)の定着に努める。</li> <li>⑤ 感染症対策など柔軟に対応し、学校衛生管理を踏まえた学校運営に努める。</li> <li>⑥ 服務規律の厳正確保に向けた取り組みを行い、信頼される学校づくりに努める。</li> </ul>
(2) 学力の定着・向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 教育課程の完全実施に努め、基礎学力の向上と活用能力の育成に努める。</li> <li>② 学力検査等の結果を基に、複式・少人数指導を充実させ個に応じた学習指導を行う。</li> <li>③ 校内研修の主題に即した研究を推進する。</li> </ul>
(3) 特色ある教育活動の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 川原小学校の伝統と自然を活用した体験的な学習を推進する。(川原清流太鼓、米作り、鮎の放流等)</li> <li>② 国分地区上場四校及び協力校(国分南中校区)との合同学習の充実を図る。</li> <li>③ 児童の作品を新聞及び各種コンクールへ積極的に応募する。</li> </ul>
(4) 健康増進・体力向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 運動の特性を踏まえた授業のめあてを示し、体力・技能を高める体育授業を行う。</li> <li>② 体力・運動能力調査の結果を踏まえ、運動量を多く取り入れた授業や補強を行う。</li> <li>③ フッ化物洗口、歯磨き、手洗い・うがい等の健康作りの習慣化を図る。</li> <li>④ 飲酒・喫煙・薬物乱用教育や性に関する指導、がん教育に関する指導の充実をする。</li> <li>⑤ 食に関する指導(給食指導)を充実する。</li> </ul>
(5) 豊かな心の育成	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全教育活動を通じた道徳教育(カリキュラム・マネジメント)の推進をする。</li> <li>② 人権同和教育の視点に立った教科指導や学級経営を推進する。</li> <li>③ 読書活動の充実を図り、質の高い読書を目指す。</li> <li>④ 命の教育の日と道徳授業参観(6月実施)、洗心教育の実施をする。</li> <li>⑤ いじめ問題を考える週間の取組の充実を図る。</li> <li>⑥ お世話になった方へ児童自身が育てた花を贈り人権意識を高める。</li> </ul>
(6) 教育環境の整備	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 師弟同行による清掃・整頓の行き届いた美しい学校づくりに努める。</li> <li>② 使いやすく機能的に整備された学級、学校設営に努める。</li> <li>③ 児童の感性を育むために、美しく整備された緑化に努める。</li> <li>④ 備品・教材の点検・修繕を定期的に行い、活用しやすいように整理・整頓する。</li> <li>⑤ 固定施設の管理・修繕や安全点検に努め、児童の危険予知能力の育成及び安全な環境づくりに努める。</li> </ul>
(7) 家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 家庭との連携を密にし、情報の共有化を図り、家庭と一体になった教育に努める。</li> <li>② PTA活動の運営に積極的に取り組む。</li> <li>③ 学校応援団・地域との連携を図り、体験活動の充実を図る。</li> <li>④ 地域・家庭と連携し、特認生の増加を目指す。</li> </ul>

#### 5 川原小学校の行動目標(3つの挑戦と2つの取り組みを川原小学校の行動目標とする)

##### (1) 川原小学校の挑戦

##### ① 3つの挑戦

各学力検査では児童の目標達成を目指し、鹿児島定着度調査では基礎基本の通過率80%以上を目指す。  
オンライン授業の実践とタブレット端末を使った家庭学習の実践により学力を高める。  
総合的な学習の時間で、気象観測と栽培を中心とした観測・観察活動を通して表現力を培う

##### ② 体力向上に向けた挑戦

シャトルラン、一輪車、水泳、長距離走で、児童個々に設定した目標達成を目指す。  
気象観測とおとした取り組みにより、熱中症予防に努める

##### ③ 英語教育への挑戦

授業やのびっこタイムで英語の活動で、外国の文化や他者との関わりのなか表現する力を高める。

##### (2) 2つの取り組み

##### ① 心の教育に関する取り組み

語先後礼と花育(本校の花育は、植物を育て、花・樹木の観察、育てた花のプレゼント)を実践する。

##### ② ESDへの取り組み

学習環境の整備し、気候の観測や植物の観察を通じた研究(総合的な学習の時間)や体験活動に取り組ませる。